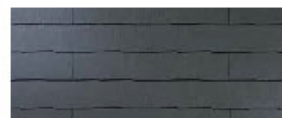


AutoClave

一般名称 平形屋根用スレートφ5.2 (一文字)	産地保証 ○ 産地保証 ○ 歩留保証 ×	品質保証 NM-2093(新認定番号) NM-956(旧認定番号)	屋根30分耐火構造 FP030RF-9082 (建築基準法認定品18mm以上)
--------------------------------	-------------------------------	---	---

コロニアルクアッド 【全8色】 どんな街並みにも美しく映える、ロングカットデザイン。

COLOR Variation



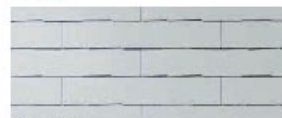
CC282W
ネオブラック



CC275PW
パールグレー



CC230PW
アイスシルバー



CC228PW
シルバーホワイト



CC221W
コナツダブラウン



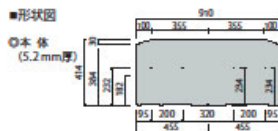
CC241W
ウォルターブラウン



CC247W
アイリッシュグリーン



CC277W
ウェザーグリーン



仕様

巻き寸法	910mm×182mm
厚さ	5.2mm
1枚の重量	約3.4kg
長さあたり13㎡当たりの枚数	20枚
長さあたり13㎡当たりの重量	約68kg
対応尺配	2.5寸以上*
梱包人数	8枚
1/ロット積み人数	272枚(13.6坪分)

コロニアルクアッドは2つの無機層で色靨をキープ。

コロニアルクアッドに採用されているトップコートは高耐候アクリルコート。紫外線により塗装面が劣化したとしても、その下にはガラスコートと同じ2つの無機層を設けていますので、たとえトップコートが劣化したとしても色靨をキープし続けます。

カラーベストの「軽さ」と「強さ」は、独自の製法から生まれます。

カラーベストの製法は、一般的な平形スレート屋根材の製法に比べ、成形時に供給する水分が非常に少ない上、オートクレープ養生(高温高圧蒸気養生)という工法が加えられており、基材の吸水率・含水率がきわめて低いのが特長です。化学的に緻密に結合させているため、高密度で均一な構造を実現します。

- 吸水率が低いため、ソリ・あばれ・伸縮が極めて少ない。
- 乾燥・湿潤の繰り返し、温度変化による影響を受けにくい。
- 場所や地域などによる制約が少なく、安心して施工できる。

高密度で均一な構造だから ▶ 施工後30年以上経っても、安定した性能を発揮。

陶器瓦の1/2以下の軽さで 地震に強い

軽い屋根の減震効果で、地震時の揺れを軽減します。

住宅の耐震性を高めるために、軽量の屋根材を選ぶ。日本では今や常識となりつつある屋根の選び方です。カラーベストは全商品、一般的な陶器瓦の1/2以下の軽さ。屋根を軽くし、建物の重量を軽く、重心を低くすることによる「軽い屋根の減震効果」が期待できます。

屋根で減震

■屋根材別「重さ」比較 (kg/坪)

陶器瓦	洋瓦	厚型平板	プレミアムガラスシート	カラーベストコロニアルクアッド
約180kg	約160kg	約140kg	約77kg	約68kg

※一軒の家(屋根面積100㎡(約30坪))で比較すると、陶器瓦はKMEW屋根材に比べて乗用車約3台分以上の重量(約3.5t)が余分にかかることになります。

■軽い屋根の減震効果

地震に有効な「軽い屋根」のメカニズム。

建物の重量を軽く

地震のとき、重い建物ほど、地震の力を大きく受けます。屋根を軽くすること。それは、地震の際に建物にかかる力を小さくすることにつながります。

軽い屋根

建物の重心を低く

地震のとき、重心が高い建物ほど、揺れは大きくなります。屋根を軽くすること。それは、建物の重心を低くし、揺れ幅を小さくすることにつながります。

軽い屋根

揺れが小さい

地震のとき、軽い屋根ほど、揺れが小さくなります。軽い屋根は、地震の際に建物にかかる力を小さくすることにつながります。

全数釘止め工法で 強風に強い

全数釘止め工法で、ズレや飛散を防ぎます。

一枚一枚が4本の釘でしっかりと固定されているため、強風による飛散が防止できます。

風の抵抗を効率よく逃す形状設計に加え、一枚一枚の屋根材を4本の釘で固定する独自の釘止め方式で、強風による屋根材の飛散やズレを最小限に抑えます。

優れた防水設計で 大雨に強い

防水設計+高密基材で雨水の浸入を防ぎます。

一層厚みがあり、雨水の浸入を防ぐため、優れた防水性能を確保しています。

カラーベストは屋根材で一次防水を、下葺材で二次防水する2段階の防水設計。もしカラーベスト裏面に浸水した場合でも、下葺材によって野地板への浸水を防ぎます。

白を付けた屋根、色、目などとは、異なる場合があります。